

実施内容	上部消化管内視鏡施行時のデトキソール撒布
使用する医薬品または医療機器の名称	デトキソール静注液（チオ硫酸ナトリウム注射液）
診療科	消化器内科
対象者	上部消化管内視鏡においてルゴールを撒布された患者
承認日	2025年12月
承認期間	永続的
概要	3%ヨウ素液(ルゴール)撒布後の粘膜障害を軽減する目的でデトキソールを使用することは、被検者の苦痛を緩和することに寄与します。ルゴールに含まれるヨウ素は粘膜に対する刺激性があり炎症や疼痛を引き起こすことがあります。デトキソール撒布によりこれらの影響を抑制できる可能性があります。既存の報告でもその有用性が示唆されていますが、添付文書には記載されていない適応外に該当します。
対策	デトキソール撒布による副作用が発生した場合、速やかに観察・評価を行い、必要に応じて治療を実施します。特にアレルギー反応が疑われる場合は直ちに使用を中止し、抗アレルギー薬やステロイドの投与を検討します。アナフィラキシーの徴候がみられた場合は直ちに救急対応を行い、適切な全身管理を実施するなど安全な運用を図ります。
問合せ先	京都第二赤十字病院 消化器内科 TEL：(075) 231-5171 （代表）